

令和7年度 新規・拡充事業

市が行うさまざまな事業の中から、特に注力して取り組む主な事業を紹介します。

結婚・出産・子育て関連事業



■結婚活動支援事業（79万4千円）

出会いの場を創出するため、婚活イベントを開催します。



■初回産科受診料支援事業（5万円）

住民税非課税世帯などの妊婦の方を対象に、経済的な負担軽減や母体と胎児の健康の保持増進を図るため、初回産科受診費用に対して上限1万円を助成します。

■大里東小学校改築事業（6億5,411万4千円）

老朽化に伴い大里東小学校の校舎棟を改築します。

■(仮称)祖父江東保育園整備基本構想・基本計画策定事業（820万円）

祖父江地区における保育園の再配置に向け、(仮称)祖父江東保育園のイメージパースなどを含む基本構想・基本計画を作成します。

■稲沢厚生病院運営費補助（2,500万円）

市内で安心して出産できる環境を維持するため、産婦人科医師と助産師が対応している稲沢厚生病院の周産期医療に対し補助します。

■産後ケア事業（220万円）

上限5日まで1日あたり2,500円助成している宿泊型に加え、利便性を向上するため、日帰り型の産後ケア事業を開始します。

■不妊治療費等補助（1,825万円）

不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、一般不妊治療・生殖補助医療の保険適用分の補助に加え、保険適用外となる43歳以上の方に対し生殖補助医療への補助を開始します。

■病児・病後児保育施設整備事業（9,737万1千円）

稲沢市民病院の敷地内に病児・病後児保育施設を整備します。

■児童発達支援センター開設事業（3,700万円）

障がい児への療育やその家族に対する支援を行うとともに、関連機関との連携づくりや地域支援を行うため、児童発達支援センターを開所します。

■高御堂南地区土地区画整理支援事業（2,547万円）

発起人会からの技術的援助申請を受け、都市計画の変更および土地区画整理事業の認可に向けた調査・測量、発起人会運営支援などを実施します。

物価高騰対策



■学校給食費支援事業（4億2,304万9千円）

教育に係る経済的負担が大きくなる中学校の給食費を全額支援に拡充し、小学校給食費については引き続き半額分を支援します。

また食物アレルギーのため弁当を用意する生徒児童の保護者にも同様に補助します。



■学生医療費助成事業（200万円）

令和7年10月診療分から大学生など（被扶養者で22歳に達した年の年度末まで）の入院医療費の助成を開始します。

■いなPAY商品券発行事業（1億2,790万円）

地域経済の活性化および物価高騰に対する生活者支援を目的に、30%プレミアムのついた商品券を発行します。

環境関連事業



■ゼロカーボン推進事業（1億946万円）

電気自動車7台の配置、公用車充電設備や太陽光発電設備の整備、小中学校など公共施設10施設にLED照明器具を導入するとともに、住宅用の地球温暖化対策に対する補助を追加するほか、住宅省エネ改修費への補助を新設します。



防災対策の推進



■地域防災計画改定事業（710万円）

水防法改正、国の防災基本計画改定、南海トラフ地震被害予測調査改定に対応するため、稲沢市地域防災計画を改定します。

■避難所運営支援システム導入事業（568万円）

災害発生時の避難所運営および市民が行う避難行動を支援するため、避難所運営支援システムを導入します。

治水対策の推進



■学校校庭貯留施設整備事業（1,616万4千円）

福田川流域での浸水被害の軽減を図るため、大里東小学校、大里中学校の校庭グラウンドにオンサイト貯留施設を整備するための設計を実施します。



まちの魅力



■総合文化センター等跡地活用基本計画策定事業（2,950万円）

総合文化センターの跡地整備への民間活力導入に向け、導入手法や範囲の比較検討を始め、ニーズの把握や財政支出削減効果の検証などを行い、総合的に評価する基本計画を策定します。

■特別展「荻須高德 リトグラフ展ー稲沢市荻須記念美術館コレクションー」の開催（1,335万6千円）

荻須高德が晩年、積極的に取り組んだリトグラフ（石版画）に焦点をあてた特別展を開催します。

まちの基盤づくり



■国府宮駅周辺再整備事業（4,366万円）

名鉄国府宮駅周辺における朝夕の交通混雑解消とにぎわいのあるまちづくりの実現に向け、事業計画案を踏まえた予備設計などを実施します。